

みんなで
#まちぶらプロジェクト

まちぶらプロジェクト について



1 目的

歴史的な文化や伝統に培われた「まちなか」の賑わいの再生を図るため、5つのエリアの個性や魅力の顕在化などを進めるための整備やソフト事業を市民などと連携しながら進めるものです。

2 対象区域

新大工から浜町を経て、大浦に至るルートを「まちなかの軸」と設定し、軸を中心とした5つのエリアを対象としています。



3 計画期間

平成25年度から西九州新幹線が開業する令和4年度までの10年間を区切りとし、取り組みを進めてきました。今後も取り組みを継続していくこととしています。

4 計画の構成

1 エリアの魅力づくり

各エリアにおいて、まちづくりの方向性を掲げ、各エリアが持つ特色を活かしながら、エリア内の魅力の向上に結びつくような取り組みを進めます。

2 軸づくり

「まちなか軸」を基軸として、各エリア間の回遊性を高める環境の整備を行います。また、「陸の玄関口」である長崎駅周辺や、「海の玄関口」である松が枝周辺等の周辺施設との連携軸の整備により「まちなか」への誘導を図ります。

3 地域力によるまちづくり

地域や市民自らが企業や行政、NPO等の多様な組織と連携を図りながら、まちを守り、育て、創るために行動し、その集積が「まちなか」を支えるような地域力や市民力を結集する取り組みを進めます。

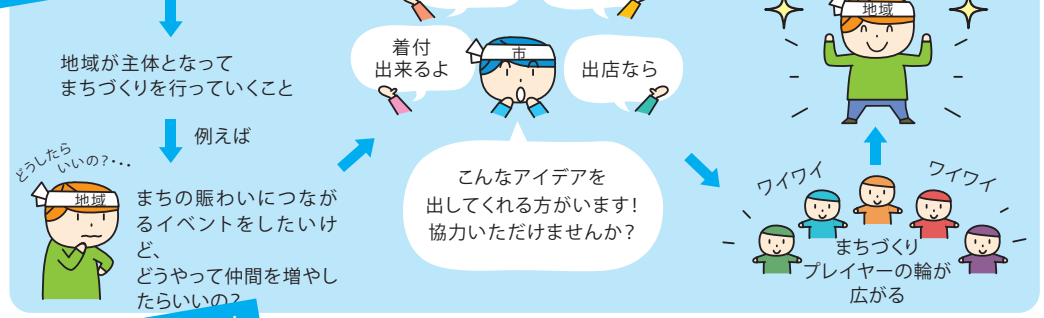
5 計画の進め方

「まちぶらプロジェクト」の推進にあたっては、中心市街地の活性化に関する法律第9条に基づく「長崎市中心市街地活性化基本計画」、都市再生特別措置法第46条に基づく「都市再生整備計画(まちなか地区)」及び地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第5条に基づく歴史的風致維持向上計画などに位置付けながら、財源の確保に努めるとともに、法律上の特例や税制の優遇など国の支援策の活用を図ります。

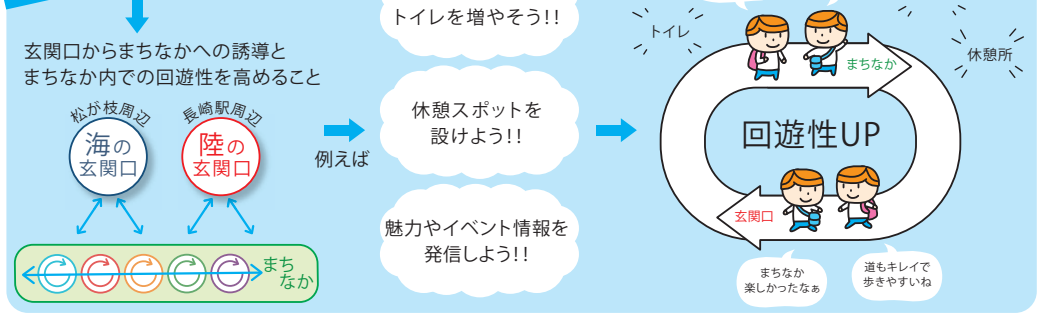
6 計画の見直し

「まちぶらプロジェクト」に基づき取り組みを展開していきますが、社会情勢等の変化、あるいは地域との話し合いなどの中で、新たに取り組みとして決定した事項、または、修正が必要になった事項などに関しては、随時、追加修正などを行いながら、地域と共に計画を進めます。

地域力によるまちづくり



軸づくり



エリアの魅力づくり

市 新大工エリア

商店街・市場を中心としたふだん着のまち

お店の魅力を調べて欲しい → まちゼミ

新大工界隈の味・人・歴史を知ってほしい → 食べ歩きガイド



洋 東山手・南山手エリア

異国情緒あふれる国際交流のまち

官民で連携したまちづくりを行いたい → まちづくり協議会設立 まちづくり計画策定

今ある資源を有効活用して賑わいを生み出したい → 洋館活用

和 中島川・寺町・丸山エリア

和のたたずまいと賑わいの粋なまち

和のまちなみを大切にしたい → 中島川・寺町地区まちなみ整備事業

長崎の季節の文化・行事を守り伝えていきたい → 歳時の顕在化(まちあかりなど)

商 浜町・銅座エリア

長崎文化を体感し、発信する賑わいのまち

音楽溢れるまちにしたい → MUSIC CROSSなど

道路整備に併せて楽しい空間を創出したい → 銅座川プロムナード

中 館内・新地エリア

中国文化にふれ、食を楽しむまち

まちに溶け込んだ中国文化を体感してほしい → 唐人屋敷顕在化

夜も楽しめるスポットにしたい → 夜間景観整備